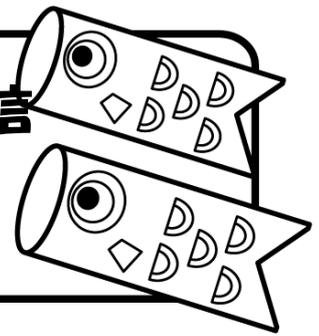


青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和3年度 第186号 5月1日
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



今年度の保小中の重点目標を保育園長、小中学校長にお伺いしました。



★ 令和3年度 青木村保育園の保育目標

園長 成沢 亮子

前任の若林喜信園長先生から引継ぎ、今年度就任いたしました成沢亮子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度は、男の子17名、女の子16名、合計33名の新入園児の子どもさんをお迎えし、総園児数は108名からのスタートとなりました。

昨年度より後を絶たない新型コロナウイルス感染の予防対策を行いながらマスク着用、入室時の検温、消毒、3密への配慮のため一家庭お2人の入園式参加としました。年度の初めから保護者の皆様へのご負担も大きい中、ご協力を得ながら無事にかわいい子どもたちの迎え入れが出来ました事、この場をお借り致しまして感謝申し上げます。



現在のコロナ状況を踏まえても、今後もまだ新型コロナウイルス感染予防対策は必要不可欠となることでしょう。それに伴い保育の制限も今後しばらく続くと思われれます。環境の工夫や子どもたち主体の保育のために何が出来るのかを模索しながら、保育園目標に掲げています「笑顔あふれる保育園～遊びに挑戦する子どもたち～」を目指していきたくと思います。

また、保育園目標に向けて構築するための「5本の柱」があります。

- 1、外遊びを中心にした遊び込みにより、五感をフルに使うことで自分で考える力をつける。
- 2、自然豊かな青木村の地域資源をフルに活用し、信州型自然保育への取り組みを行なう。
- 3、地域の皆様、ご家庭、保育者、すべての人とのつながりを持つ中で子どもたちと向き合うかかわりを大切にする。
- 4、支援体制を整え一人ひとりの成長発達を見守る。
- 5、保小中一貫教育を通して交流を行いスムーズな就学移行を目指す。

5本の柱は、『意欲』『やり抜く力』『他者への思いやり』『自己肯定感』を養う『非認知能力(目に見えない力)』を育てていきます。この力が今、幼児期にはとても大切な力であるとされています。

更には青木村の教育目標『心豊かでたくましい子どもの育成～社会力(生きる力)を育てる～』

にも繋がります。『村の子どもは村で育てる』という願いのとおり日々、青木村保育園が地域の皆様に見守られていることに感謝申し上げます。



★ 令和3年度 青木小学校学校運営の重点

～楽しい学校 みんなの学校～

校長 塩崎 陽子

満開の桜の下で、子どもたちの笑顔がはじけ、元気な声が響いています。今年度も新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらの活動になるかと思えます。

しかし、「どうしたらできるか」と前向きに考え合い、昨年度よりも前進していきたいと思っております。

令和3年度は、37名の新1年生を迎え、全校児童204名と教職員38名でスタートいたしました。学校教育目標『あかるい子 かしい子 たくましい子』の具現に向けて、【つながる】をキーワードに、重点目標を決めました。



☆『あかるい子』の具体的な姿を【人を大切にする力】としました。



- ① 誰にでもあいさつをしよう
- ② 友だちに嫌なことは言わない・しない
- ③ 友だちをほめよう・助けよう



☆『かしい子』の具体的な姿を【学び続ける力】としました。



- ① 自分で考えて、友だちに伝えよう
- ② 友だちの考えを聴いて、一緒に学び合おう
- ③ 「わからない」「おや？」をそのままにしないで調べてみよう



☆『たくましい子』の具体的な姿を【チャレンジする力】としました。



- ① 間違えても大丈夫 やり直せばいいんだよ
- ② うまくいなくても大丈夫 違うやり方見つけよう
- ③ 苦手なことも続けてみよう 友だち・先生と一緒に



子どもたちが学校生活を楽しく充実して過ごすためには、友だちとつながること、先生とつながること、お家の方や地域の方とつながることがとても重要です。

学校が安心安全な場所であると同時に、安心安全な人間関係であることは必須です。そこをベースに

して、「思い合う」空気が生まれ、「主体性」と「学び合い」が活性化し、自分で自分の学びを切り開いていく豊かな力を育てていけると考えます。

これは、教職員も同じです。子どもたちと一緒にあいさつに励み、子どもたちの良いところを見つけ、声をかけていく。一人ひとりが自分の意見を持つことができるように、そして、友だちとの学び合いが活性化できるような授業を行うこと。間違いやうまくいかないことを否定的に捉えるのではなく、次へのステップ、自己向上力としていくこと。教職員は子どもたちの成長といつも共にありたいと願っています。

子どもたちの様子でいいなと思う姿や向上した姿が見られましたら、ご家庭や地域の皆様からも、子どもたちを認め励ましていただけると幸いです。また、気にかかることがありましたら、どんな小さなことでも学校へお声がけ下さい。ご家庭と地域の皆様と手を携え、子どもたちの教育にひたむきに取り組んでまいりたいと思います。

ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



★ 令和3年度 青木中学校教育活動の重点

校長 後藤 真道

青木中学校長の後藤真道と申します。昨年度に引き続き、よろしくお願い致します。

新1年生を迎え、全校生徒119名で令和3年度がスタートしました。今年度も引き続き、様々な学校行事について、コロナ禍で、できないことを理由にするのではなく、できる道を探っていきたいと思っています。

アイリスセミナーについては、感染状況が落ち着くまで中止と考えますが、伝統芸能については、昨年度と同様に感染対策を講じながら取り組んでいきたいと考えております。また、国際交流については、ビデオレターやインターネット等を用いた交流についての可能性を係が中心に探っています。

また、今年度はゴテラ（午後の寺子屋）を毎週水曜日の放課後に位置づけ、自主学習の場所を提供し、学習意欲の向上を目指すとともに、デジタル学習教材「すらら」の活用や基礎学力の定着を図っていきます。参加希望調査を行っていますが、途中参加も可能ですので、是非活用してほしいと考えています。

以下、今年度の教育活動の重点を中心に述べさせていただきます。

- (1) 今、本校で「あたり前」になっていることを続けて「青木ブランド・青木プライド」を守っていく学校教育目標「強い意志・思いやり・郷土愛」を体現する生徒の姿をイメージし、何年もかけて職員も生徒も右の5つの姿を目指しています。継続することが大変難しいことであるからこそ、これらが特別（青木ブランド）であり、学校への誇り（青木プライド）であります。あたり前のこ



【5つの実現したい姿】

- ① 学び合い
- ② 伝えよう、心の挨拶
- ③ 心を磨く清掃
- ④ 心に響く歌声
- ⑤ 心を耕す読書

と、日常のこと、小さなことに真心を込めて行っていくこと。「分きたい」「できるようになりたい」と願う子どもには必ず支援することがあたり前な学校であり続けることを目指します。

(2) 主体的な生徒の育成を目指します

- ①教師自身が当事者意識をもって指導にあたり、当事者意識をもった生徒の育成を目指します。
- ②成功体験だけではなく、「トライ&エラー」を繰り返し、教師自身も生徒とともに失敗体験を大切にしていきます。
- ③LGBTQなども含め、人権教育の充実を図り、多様性を受け入れ、意見の相違が起きた際には、折り合いをつけ、対話によって解決する機会を大切にします。
- ④先を見通して考える力をつけていくために、各教科のオリエンテーションを大切に、「スケジュール」の活用を図りながら、自律した生徒の育成を目指します。
- ⑤GIGAスクール構想による一人1台タブレットを生かした学びを、デジタル学習教材「すらら」も活用しながら進めます。
- ⑥生徒会活動の充実
 - ・今年度の生徒会は、「SDGs」についての取り組みにも力を入れ、工夫して学習会を開くなどしています。地域や保護者の方々にも是非、ともに学び、協力してほしいと考えます。

(3) インクルーシブ教育の実践

「青木中スタンダード」授業過程の確立を目指し、日常の授業から、教室環境、授業のルーティン（展開、まとめ方や課題の提示方法等）のユニバーサルデザイン化を図っていきます。

- ・授業のはじめに本時の見通し（内容、時間）を共有できるようにします。
- ・「全体、小集団、個別」各追究における学び合いを位置付け、自分の言葉で表現できることを目指します。
- ・自他の学びの良さを明確に自覚するための振り返りを大切にします。
- ・教科によっては、少人数での共同学習やTTを機能させます。授業の中での少人数指導で結果を出せなかった生徒には、個別指導を位置づけます。
- ・一人ひとりの生徒にあった学び方ができるように授業を構築し、より良い支援にするためにも、各教科のアプローチを共有します。

(4) 非違行為根絶からマイナスへ

「非違行為ゼロ」は当然、一歩進んで、青木中学校では、非違行為が起きるはずがないという信頼感を地域や保護者の方々に与えることができるように取り組んで参ります。

我々職員は、生徒の皆さんの成長と共にありたいと切に願います。生徒の皆さんにとって必要なことを見極めながら、柔軟な学校運営に努めてまいります。ご心配なことがありましたら何卒ご相談ください。中学校職員一同、精一杯頑張ります。今年度も地域や保護者の方々、教育委員会ならび村当局の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

----------*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*



今月号と一緒に「2021年度青木村の教育」「あおきっ子教育ポイント5か条」を配布いたしましたので合わせてご覧ください。